

26年度 新たな市政課題にも総力 市立保育園廃止・「認定子ども園」化、市立病院独法化など

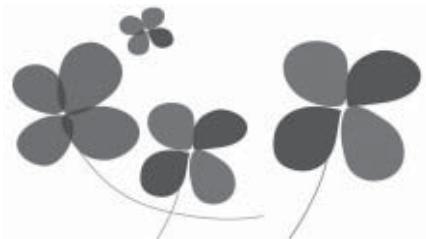
26年度の団の任務分担が決まるとともに、新たな市政課題にたいして、団の総力をあげて市民の利益を守る立場でとりくみます。市民のみなさんのご協力をお願いいたします。

日本共産党 静岡市議会議員団

ニュース

2014-No.3

日本共産党静岡市議会議員団
議員控室 TEL 054-254-2111
（内）4541
FAX 054-272-4695
アドレス <http://www.jcpsss.jp/>
メール yksf5@jcpsss.jp



H26年度の所属委員会



議員団団長
山本 明久市議

- ・ 経済消防委員会
 - ・ 競輪運営協議会
 - ・ 観光・交流事業調査特別委員会



議員団副団長 内田りゅうすけ市議

- ・都市建設委員会
 - ・議会運営委員会
 - ・清掃対策協議会
 - ・総合治水及び災害対策調査特別委員会



鈴木せつ子市議

- ・生活文化環境委員会
 - ・国民健康保険運営協議会
 - ・観光・交流事業調査特別委員会委員長



西谷博子市議

- 厚生委員會副委員長
 - 產業振興調查特別委員會



寺尾 昭市議

- ・上下水道委員会
 - ・蒲原病院組合議会
 - ・中山間地活性化調査特別委員会

憲法と地方自治法の立場を堅持

山本、内田議員正副議長選で所信表明
4月23日市議会（臨時会）で正副議長選挙が行われ、共産党から議長に山本明久議員、副議長に内田隆典議員が立候補、憲法と地方自治法に立脚し議会運営を進めると表明しました。結果は、議長に自民党、副議長に新政会の候補が当選しました。共産党以外の会派は独自候補を立てず、この2人に投票しました。静岡市議会においても自共対決がいつそう鮮明になつた反面、他会派のオール与党ぶりがきわ立つ結果となりました。





市待機児童園で党荒川区議団と懇談

荒川区は年1000児童解消のため、保護します。行政区議団が、静岡市し、静岡の党市議団と本市は、3区に待機事例として注目されてもう市立保育園・幼稚園を幼保連携型認定子ども園への移行は拙速です。子どもの健全な成長が守れるのか、こちらも注視されています。

保育関係者と共に、保育制度充実にむけ、運動を開します。

